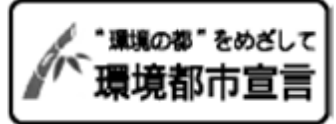


環境の都ニュース

2014. 7. 1 NO. 76



発行：長岡京市
環境の都づくり会議
発行責任者：江川 宗治
編集担当者：山本 雅夫

“京都府市町村・地域自治功労者表彰” 「長岡京市環境の都づくり会議」受賞

京都府は、1868年6月19日に開庁されたのを記念して、開庁の日当たる6月19日に開庁記念式典を開催し、京都府の発展や府政の推進に貢献された団体・個人等に対して感謝と敬意を表した表彰をしています。

本年度は、当会も＜地域力再生功労者・団体＞の部で、府内の10団体と、個人2人と共に表彰を受けました。

長年にわたる会員の皆様のご努力・ご活動が評価されたものとして、素直に喜びたいと思います。

長岡京市からは、「長四バドミントンスポーツ少年団」と「山本 貢」様（友好都市交流、観光事業等）もこの部門の表彰を受けられました。

長岡京市関係では以上の他、＜議会議員＞の部（市議・元市議3名）、＜行政委員会＞の部（元監査委員1名）、＜団体・環境トップランナー部門＞で長岡第四小学校様が受賞するなど、当市関係者の表彰が目立った表彰式でもありました。

当市の市民活動や環境保全取り組み等が府内ではかなり高く評価されているのかとも考えられますが、一方浮かれて居るわけにいかず冷静に細かく足元を眺めると、当市が抱える問題点も数多く山積し、課題の山々が高く聳えていて、いつになったら越えられるのかと気づかされ、悲観的になってしまう現実も存在しているように思われます。

われわれ「長岡京市環境の都づくり会議」としては、まだまだ遠い『環境首都への道』ですが、思いを共有する市民・関係者の輪をもっと広げ、市民、団体、事業者、行政等がこれまで以上に一体となって、『環境保全に本気の長岡京市ここにあり！』の意気込みを忘れることなく頑張っていて、近い将来『環境首都長岡京市！』と市内外で本当に呼ばれるようになればと願っています。

長岡京市環境の都づくり会議 (<http://kankyonomiyako.jimdo.com/>)

代表 江川 宗治

京都環境フェスティバル2013の環境の都ブース





環境教育PJT



主催：長岡京市環境の都づくり会議・環境教育プロジェクト／長岡京市立中央公民館

後援：長岡京市

京都府地域力再生活動入場無料

第74回 環境教育ミーティング（平成26年度のテーマ：環境と持続可能性）

森林のCO₂吸収のメカニズム

入場無料

日時：平成26年 7月17日(木) 夜7～9時

会場：長岡京市立 中央公民館 2階・講座室

講師：檀浦正子さん

講師のプロフィール

2007年：森林総合研究所特別研究員

2007年：神戸大学自然科学研究科 教務補佐員

2008年：京都大学大学院農学研究科 学振特別研究員（PD）

2008年～2009年：フランス国立農業研究所
学振特別研究員（PD）

2009年：京都大学農学研究科 森林科学専攻
助教（現在に至る）

2012年：京都大学地球環境学堂 生態系生産動態論分野
助教（両任）（現在に至る）

お話の内容

陸域の30%は森林であり、炭素固定に大きな役割を担っている。森林は光合成によって二酸化炭素を吸収し酸素を放出するが、同時に生きるために呼吸を行うので我々と同じように酸素を吸収して二酸化炭素を放出している。この差引が森林が実質的に吸収した炭素量となる。我々が年輪として目にするものはこの樹木の一年の活動の結果である。

今回の講演では、世界の様々な森林を紹介するとともに、このような森林の炭素循環の働きに焦点をあて、現在行われている研究などを紹介する。



花を咲かそうPJT



“花” 夏に向けての準備

緑のサポーターは6月7日に中央公民館と西山公園体育館で花の植え替えを行いました。後半は大雨に遭い、ずぶ濡れになりながらなんとか500株余りの花苗を植えつけました。（写真は当日唯一の晴れ姿です）38名となったメンバーを担当グループに分け、日常の手入れをキメ細かくしてこの夏場を乗り越える覚悟です。

花を咲かそうPJT 奥西



竹林再生PJ



今年の「竹あそび」はアンパンマンに決定

筍が竹に成長したのを見届けた5月下旬、竹あかりの準備会議があり我がチームの出し物についていろいろ論議をしました。今話題のスカイツリーや世界遺産等の話も出ましたが竹で表現するには限界があります。

色々思案した結果、子供の喜ぶ”アンパンマン”に決めました。決定したら即現場に行き場所の実測です。細部の設計図も出来ました。さて、これからが一番頭の痛い所です。竹ポットに灯をともしアンパンマンを表現せねばならず、さあどうすべか・・・と私の頭は、チョーフルフル回転です。えっ、なに？ 認知症の予防になるって・・・なるほどね。まあーそんな訳でどうゆう事になりますやら。10月11日が楽しみです。皆さん見に来て下さい”バイキンマン”も待っています。アンパンマンマーチもガンガン鳴りますよ。 竹林再生PJT 西村モー

長岡京竹あそび2014

竹でつなぐ・つながる・まちづくり



入場無料

2014年10月11日(土) 開催
会場：長岡公園一帯

学習「わが町の宝物・たけのこ」

6月23日(月)に第四小3年生の総合学習の時間に竹林再生PJTのメンバー5名が出前講師として参加しました。今回のテーマは「わが町の宝物・たけのこ」について全員が”タケノコ博士”になろうという意気込みで当日までに私たちに、たずねたいことを箇条書きにしてFAXされてきました。みんなよく勉強していることが分かりこちらの体制も真剣に取り組むことが急務になりました。写真右：総勢50名の子供たち、私どもは5人体制、子供たちを5グループに分けそれぞれがテーマごとに教室に分散して各教室で聞き取り活動を行い、取材した内容をレポートに書きあげました。みんな真剣そのものでした。私どもも初めての体験でしたが良い刺激になりました。

竹林再生PJT 湯川圭三





ビオトープ P J T



光明寺の境内の傍に4年前に植えたササユリが今年は13輪も咲きました。このササユリは7&iの基金により植えたものです。人通りの多い場所ですが採られることもなく上手く育ってくれたと感心しています。(写真1)近くに寄れば百合の良い香りが漂ってきます。(写真2)筐の中で育っていますので花が咲いていなければ分かりにくい環境です。そのぶん安心して見られます。 ビオトープP J T 小根田



写真1



写真2



写真3

滝の町、ビオトープ清掃 毎年恒例になっている滝ノ町ビオトープ周りの清掃を第十小の子供たち50人余りが来て清掃をしてくれました。この日は町内の父兄の方が昔小畑川に住んでいた生き物の話や、環境の都の渡辺さんが実際に小畑川で魚を取ってきてくれたのを子供たちに見せてくれました、そのあと投網の投げ方の実演と子供たちに試投をしてもらいました、投網の試投が一番人気がありました。その後全員で雑草取りをしてくれて、ごみ袋がトラックいっぱい積み込まれました。(写真3)・子供たちが父兄の話真剣に聞いてくれていました。 ビオトープP J T 小根田



エコチームPJT



市内保育園の環境イベントに協力しました

世界環境デーの6月5日、ゆりかご保育園では恒例の環境イベントが行われました。メインテーマは廃棄物の削減です。園の保育士さんによる手作り寸劇の後、長岡京市と収集業者が3~5歳児を担当、1~2歳児50人を私達環境の都・エコチームが担当しました。どれだけ興味を示してくれるかな? 「うさぎとかめ」のロープのぼり競争で勝ったかめさんが廃牛乳パックで作った「くすだま」を割り、広告紙で作ったくるくる回って飛ぶ紙ぶぶきに歓声を上げ、飛ばしてみました。次に、エコチーム手作りの液を使って園の保育士さん3人と環境の都のスタッフでシャボン玉飛ばしをしました。初めはストローで「小さなシャボン玉」をホールいっぱい遠くまで飛ばしました。



シャボン玉



うさぎとかめ

次は○、△、□の形のハンガーで作った道具で飛ばしてみました。「中くらの△や□のシャボン玉」は飛んだかな? 続いて、○、△、□の同じ道具を使って口でぶっ、ぶっ、ぶっと吹いて「中くらのシャボン玉」を息の続く限り連発してもらいました。6人一緒で楽しかったね。最後に、「大きなシャボン玉」を作り、浮かんでいるシャボン玉の中にシャボン玉を作ってもらいました。保育士さん全員初めての体験ですが園児の前で成功させ拍手喝さいを受けました。環境デーにちなみ新しく保育が始まった環境教育プログラムに参加でき1~2歳児から大切なことを学ばせて頂きました。参加したみんなが夫々楽しいイベントでした。

エコチームP J T 中田利享

「市役所で省エネ相談会を開催しました」

所1階ロビーで省エネ相談会を開催しました。省エネ相談会とは、簡単なアンケートに答えていただき、コンピューターで家庭のエネルギーの使い方を診断するイベントで、電気・ガス・ガソリンの使用料がわかると、より詳しい診断ができます。事前に、市広報や京都新聞、温暖化防止活動推進センターのホームページ等で、宣伝していただきましたので、開始時(11時)よりたくさんの方が相談に来られました。家庭に配布される、電気やガスの料金票を1年分持ってこられて診断された方もあり、「さっそくやってみます」とのうれしいお言葉をいただきました。また、市民と長岡京市とが協働で進めている「ステップアップ・チャレンジ会議省エネ推進チーム」の「省エネナビ貸出」の取組みに興味を持たれる方もあり、市民の省エネへの関心の高さがうかがわれました。次回の省エネ相談会は、11月15日(土)に中央公民館で開催されます「長岡京市環境フェア」の中で行います。ぜひ、「長岡京市環境の都づくり会議」のブースへおこし下さい。

6月の環境月間の取組みに合わせ、6月19日に市役



2014.06.19.13

エコチームP J T 田原誠一郎



平成26年度第1回西山ファミリー環境探検隊

- タイトル：春の自然観察～花や虫がいっぱい！～
- 開催日時：2014年5月24日（土）9：30～15：00
- コース：西代橋～西山キャンプ場～イノシシぬた場～西山キャンプ場～西代橋
- 参加者：親子2組（合計6名）、自然観察指導員京都連絡会（5名）、京都府立大学森なかま（17名）、環境の都：3名（草場、古澤、加藤）里山再生フォーラム4名、市役所（2名）、個人（1名）合計38名



■内容：今回は残念ながら子どもの参加が3人と少なかったのですが、汗ばむほどのお天気のもと、自然観察指導員の皆さん、京都府立大学森なかまの皆さんの協力で充実した自然観察ができました。採取したものの説明を受ける「店びらき」の内容をご紹介します。

「店びらき」・・・採取したいろいろなものをブルーシートの上にならべ、自然観察指導員さんに解説してもらいました。

1) かぐ、味わう⇒ムラサキカタバミで10円玉を磨くとピカピカになります。ムラサキカタバミをかじった子は「レモンのようにすっぱい」との感想。これはカタバミに蔞酸が含まれているからとのことです。ドクダミの葉をもんで匂いを嗅ぎました。

2) さわる、見る⇒いろいろな種の飛ばし方をカラスノエンドウなどを見本に説明してもらいました。

①かわいてはじける（カラスノエンドウなど）

②けものに運ばれる（ドングリなど）

③鳥やけものの中からにくつつく（イノコズチなど）

④雨や水を利用するもの（きのこのツチグリなども水分で胞子を飛ばすらしいです）他にもいろいろあります。

3) 聞く⇒カラスは沢山いました。ヒヨドリも何時もいます。ウグイスやホトトギスの声はみんな聞こえました。声を聞き分ける観察指導員さんのお話では10種類以上の鳥がいたとのことです。虫かごにはカナヘビがぴょんぴょんはねていました。捕まえたカナヘビ、カエル、カニ、イモムシは全部はなしてあげました。その後自由遊びしました。大きなイタドリを使った雨ふらし遊び（人に川の水をかける）、イタドリの節をぬき、水を通す水道管遊び、などです。参加したお父さんからは、「とても楽しかった。子どもと一緒に遊べるのはせいぜいあと1、2年。もっといろいろな西山でのイベント情報が欲しい。」という要望が聞かれました。里山再生フォーラムの森林整備、環境の都のタケノコ掘り体験や憩いの森の話、などをご紹介します。3時前に西代橋で解散次回は7月27日（日）西代橋付近で川あそびをすることを伝えました。出発時京都新聞の取材があり、翌日「初夏の西山 自然に親しむ」のタイトルで掲載されました。

報告 里山再生PJT 古澤、加藤

★★★ 環境の都づくり会議のプロジェクトと連絡先 ★★★

プロジェクト名	内 容	連絡先	T E L
里山再生PJT	里山再生	加藤 克巳	951-0933
環境教育PJT	環境教育	西村 日出男	952-3718 FAXも同じ
		E mail : sun246ra@mbx.kyoto-inet.or.jp	
エコチームPJT	地球温暖化防止	田原 誠一郎	953-1696
ビオトープPJT	ビオトープ	小根田 勝信	957-4081
花を咲かそうPJT	花を咲かそう	湯川 智子	952-5505
竹林再生PJT	竹林再生	湯川 圭造	090-8759-1757
環境の都づくり会議 代表	活動全般	江川 宗治	957-6169 FAXも同じ
		E mail : egawam@kyoto.zaq.ne.jp	

事務所：多世代交流ふれあいセンター内（〒617-0812 長岡京市長法寺谷山13-1）

環境の都づくり会議のホームページを作りました。各PJTの活動内容と写真などが有ります。是非ご覧ください。
アドレス＝ <http://kankyonomiyako.jimdo.com/>

「環境の都づくり会議」では、さらなる活動の飛躍を期して活動協賛金を募っております。協賛金：一口年間1000円（一口以上） あなたも「長岡京市環境の都づくり会議」に参加してみませんか。どなたでも参加できます。連絡、問い合わせは上記プロジェクトの連絡先へ下さい。

編集後記：未使用の食品・食材廃棄という無駄を減らせば①ごみ減量→処理エネルギー（焼却・輸送用石油）を削減出来る。②食糧不足（国内では自給率、地球全体での食糧不足）の改善に貢献出来る。そんなことが判っているのにどのような行動にすれば多くの人が参加できるようになるのかが「知恵」なのですが、なかなか思いつきません。